

ビジネスに! ホビーに! オフ会に!
パソコンの画面を家庭用テレビに表示できます!

- 用途**
- パソコンのゲーム画面を大画面テレビに表示。
 - プレゼンテーションでパソコンの画面を大画面テレビに表示。
 - パソコンの画面をVTRに録画! ビデオ・プリンターで印刷。
 - パソコンで編集した自作の動画や画像をテレビに映して楽しむ。

- 特徴**
- コンパクトなので持ち運びに便利。
 - USB電源に対応しているので、ACアダプター不要。
 - D1 (525i) 出力が可能。
 - 640×400ドット(70Hz)～1280×1024ドット(60Hz)の画面モードに対応。
 - DOS/Vパソコン(AT互換機)対応。

手軽にプレゼン、気軽に大画面
モバイル型
スキャンコンバーター



ビデオ・スキャンコンバーター・ユニット

XMOV-2

VIDEO SCAN CONVERTER UNIT

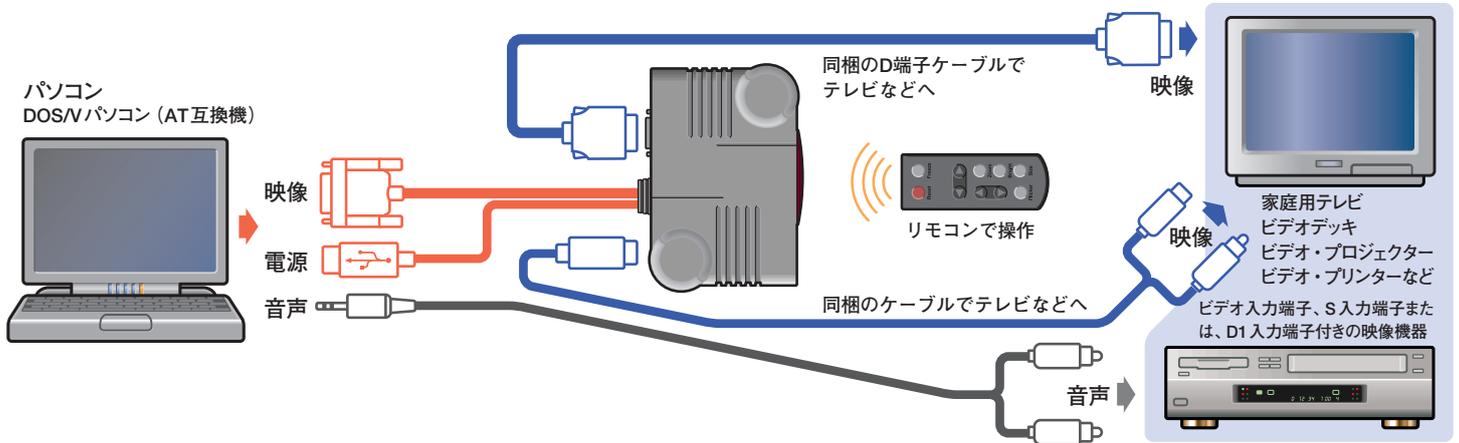
標準価格 **14,490**円 (税込)

主な同梱品 ●ビデオ変換ケーブル ●D端子ケーブル ●音声ケーブル ●リモコン (乾電池を含む) ●保証書

※本機はDOS/Vパソコン(AT互換機)専用です。その他のパソコンではご使用いただけません。
 ※本機には、パソコンのアナログRGB映像をスルー出力するための端子はありません。このため、本機にはパソコン専用ディスプレイを接続できません。
 ※本製品がお客様のパソコンに接続できることをご確認の上、購入をご検討ください。
 ※本製品がお客様の使用目的に合った製品であることをご確認の上、購入をご検討ください。
 ※裏面の説明もよく読みいただき、接続環境や製品仕様をご確認ください。
 ※不明な点がございましたら、弊社までお問い合わせください。
 なお、製品の詳細は、弊社ホームページでもご覧いただけます。

XMOV-2の主な特徴

「XMOV-2」はUSB端子の電源で動作するビデオ・スキャンコンバーターです。「XMOV-2」をパソコンと家庭用テレビに接続することで、パソコンの映像を、家庭用のテレビに表示することができます。また、変換した映像はビデオデッキなどで録画することができます。お仕事をパソコンを使用したプレゼンテーションを行う際や、動画の映像などを大画面のテレビで表示したい時に本機をご使用いただくと便利です。



（接続するパソコンや映像機器の必須条件）

XMOV-2は下記の機器に接続することができます。

入力側に接続できるパソコン

- DOS/Vパソコン（AT互換機）のデスクトップ型、またはノート型の機種。
（入力可能な画面モードや同期周波数に関しては、対応画面モード一覧をご覧ください）
- 15ピン・アナログRGB出力端子（図1）*1とUSB端子（図2）を持つ機種。
※ノート型パソコンの機種によってはパソコン付属の変換ケーブルやポートブリッカーなどのアダプタが必要になる事があります。

出力側に接続できる映像機器

ビデオ入力端子（図3）、S入力端子（図4）またはD1入力端子*2（図5）を持つNTSC仕様の映像機器（家庭用テレビ、ビデオデッキ、ビデオ・プリンター、ビデオ・プロジェクターなど）。

※本機には、パソコンのアナログRGB映像をスルー出力するための端子はありません。このため、本機にはパソコン専用ディスプレイを接続できません。

（入力側に接続できない、または動作を保証できないパソコンや機器の例）

- 本機は、下記の機器との接続を保証しておりません。
 - ・WindowsCE、WindowsPocket PCの動作する機器。
 - ・Apple Macintoshシリーズ。
 - ・家庭用及び業務用のビデオゲーム機器などパソコン以外の機器。
 - ・液晶ディスプレイ専用デジタル端子（DVI-DやDFP端子）しか持たないパソコン。
 - ・NEC社PC-9801などの水平同期周波数24kHz以下の画面モードしか持たないパソコン。
 - ・RGB映像分配器などを介して接続したパソコンの映像。
 - ・DOS/Vパソコン（AT互換機）であっても、15ピン・アナログRGB出力端子（図1）*1または、USB端子（図2）を持たないパソコン。
- 下記の機種は15ピン・アナログRGB出力端子（図1）*1が無いため、本機に接続することができません。
 - SONY VAIO Wシリーズ、Vシリーズ、Pシリーズ
 - FUJITSU FM-V DESKPOWER Lシリーズ、Tシリーズ
 - NEC VALUESTAR Sシリーズ、FSシリーズ、Hシリーズなど

（その他の注意事項）

- ・1024×768ドット以上の画面モードで表示すると、鮮明なテレビでも文字が読み辛くなります。
- ・鮮明度の低いテレビに接続したり、ビデオ・ケーブル（ビデオ端子）で接続すると、800×600ドット以下の画面モードでも、文字が読み辛くなる事があります。
- ・本機で変換した映像をビデオデッキなどで録画すると、鮮明度が著しく低下します。
- ・下記の機種では、ノート型パソコンの液晶を閉じたり開いたりすると、映像を出力できなくなります。
「IBM社ThinkPad G40」
- ・パソコンの音声出力端子から出力された音声をテレビなどのスピーカーへ出力すると、テレビやパソコンの音量調整を最大にしても音声がレベルが低く聴きづらい場合があります。なお、本機で音量を調整することはできません。
- ・本機のD1出力端子とビデオ/S出力端子から、映像を同時に出力することは出来ません。
- ・本機のD1出力端子にD端子ケーブルが接続されていると、ビデオ/S端子から映像信号を出力できません。
- ・「USB端子の電源が500mAに満たないパソコン」や「バスパワー動作のUSBハブ」、「拡張用のUSB端子を備えたキーボード」に本機を接続すると、電源容量が不足し、本機が正しく動作しなかったり、パソコンがリセット（再起動）される恐れがあります。

対応画面モード一覧

画面サイズ (ドット)	水平同期周波数(垂直同期) 垂直同期とは、リフレッシュレートのことです。
640 × 400	31kHz(70Hz)
640 × 480	31kHz(60Hz)～51kHz(100Hz)
720 × 480	31kHz(60Hz)
720 × 576	36kHz(60Hz)
800 × 600	38kHz(60Hz)～64kHz(100Hz)
848 × 480	31kHz(60Hz)～50kHz(100Hz)
1024 × 768	48kHz(60Hz)～60kHz(75Hz)
1152 × 864	54kHz(60Hz)～63kHz(70Hz)
1280 × 768	48kHz(60Hz)～60kHz(75Hz)
1280 × 960	60kHz(60Hz)
1280 × 1024	64kHz(60Hz)

パソコン側に必要な端子

図1: 15ピン・アナログRGB出力端子 (15ピン・ミニD-SUB) VGA出力端子

図2: USB端子

テレビ側に必要な端子

図3: ビデオ入力端子 (黄色い映像入力端子)

図4: S入力端子 (黒い4ピンの映像入力端子)

図5: D1入力端子 (14ピンの映像入力端子)

※パソコンの音声をテレビのスピーカーから聞く場合は、テレビ側にステレオ音声の入力端子が必要です。

ご購入されるお客様へ

ご購入前に、本機の仕様や用途を十分ご確認ください。不明な点がございましたら、弊社までお問い合わせください。なお、製品の詳細は、弊社ホームページでもご覧いただけます。画面の鮮明度は接続される機器や環境によって異なる場合があります。また、本機の画質や鮮明度は必ずしもお客様の納得のいく物ではない可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

*1: 「15ピン・アナログRGB出力端子」は、「VGA出力端子」と呼ばれることがあります。
*2: D2、D3、D4入力端子付きの映像機器にも接続できますが、画質はD1 (S25i) と同じになります。

ホームページ <http://www.micomsoft.co.jp/>

販売・流通に関するお問い合わせ先
発売元: 株式会社 電波新聞社
☎141-8715 東京都品川区東五反田1-11-15
☎03-3445-8201 (販売部・ダイヤルイン)

企画開発: マイコンソフト株式会社
☎541-0041 大阪市中央区北浜3丁目2番25号京阪淀屋橋ビル6階
電波新聞社・大阪本社内 ☎06-6203-2827

東京本社 03-3445-6111(大代表) 西部本社 092-431-7411(大代表) 札幌支局 011-641-5591 関東総局 0273-26-3206 名古屋支局 052-261-4541 京都支局 075-221-8021
大阪本社 06-6203-3361(大代表) 仙台支局 022-227-7211 松本支局 0263-36-2266 金沢支局 0762-63-8661 広島支局 082-228-5581